

日中友好新聞

府連通信

2023年1月号
日本中国友好協会
大阪府連合会
〒530-0013
大阪市北区
芝田2-3-19
東洋ビル本館207
TEL06-6372-8131
FAX06-6372-8132
郵便振替口座
00970-5-8978
E-mail:info
@jcfaosaka.org
ホームページ
http://
jcfaosaka.org/

年頭所感「安保3文書」に思う

大阪府連会長 渡辺 武

新年おめでとうございます。昨年はおめでたうございませう。野では、学問の自由や市場経済安倍元首相銃殺、参院選、物価優位に立つようになつてきてい高騰等々多難な内外情勢の中、る。これらは、既存の国際秩序会員・準会員の皆さんのさまざに挑戦する動き・・・と述べる。まなご奮闘により、草の根の日で、実際は中国への警戒感と軍中友好促進に貢献できたことに、事的日米提携の必要性を強調し敬意と感謝を捧げたいと思ひまたものといわざるをえませう。

さて、昨年12月、岸田内閣はの道は、わが国憲法の目指すもいわゆる「安保3文書」(①国のとも、国連憲章の立場とも相家安全保障戦略②国家防衛戦略反するもので、日中両国の平和③防衛力整備計画)の改悪版を的な友好善隣・互恵共存の将来閣議決定し、わが国の軍事力大像に合致せず、到底許されるも増強とともに「反撃能力」のではありませう。

(「敵基地攻撃能力」を言いか 50年前の日中国交正常化共同えたもの)保持を初め 声明以来、何度も積み重ねられてきた日中両国の平和共存の理念を、今こそ双方とも再確認するよう、両政府に呼びかけていこうではありませう。

深刻化する米中対立を背景に、「普遍的価値を共有しない一部の国家は、経済と科学技術の独自の手法で急速に発展させ、一部の分



春節祭 天王寺公園てんしばで開催

大阪春節祭は1月20日から天王寺公園てんしば広場で開催されます。今年の春節は22日中国では1週間の春節休暇となります。オープニングセレモニーは、20日11時開催、大阪府連も招待大阪春節祭は市民や大阪を訪

賑やかに日中をつなぐ手作りの文化祭

12月25日エルおおさか南館で「日中をつなぐ文化のつどい」が開催されました。このつどいは日中国交正常化50周年を記念して、京劇や太極拳などの舞台表演と、きりえや絵画・書道などの展示コーナーを設け多くの参加者に楽しんでいただけたと思います。

女性部で文化祭参加を決め、毎年「春節のつどい」でお世話になつてゐる帰国者センターの方々による「広場ダンス」と「京劇」をお願いすることになりました。

「文化のつどい」は、皆さんの力で大成功しました。帰国者センターの皆さんへのお礼と感謝の言葉を添えての感想です。

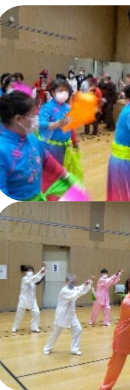
「当日は寒さも和らぎ、お天気の良いうちに文化祭を終える事が出来て良かったです。会場は132席が埋まり、席を追加するほどの賑わいとなり、出演者・裏方・観客が主役のまさに手作り文化祭となりました。

帰国者センターの貫名さんには早くからお越しいただき、伴奏の京(きょう)胡(こ)演奏者、趙さんには大きな機材をお運び頂いて、本当にご苦労をおかけしました。

帰国者センターの常任理事・事務局長の長山さんが18名の娘たちをしつかりと引率していただいて、無事会場へ到着され安心しました。

「広場ダンス」や「鎖麟(スオリン)囊(ノン)」の貫名さんの歌声と趙さんの京(きょう)胡(こ)演奏は、素晴らしく参加者を魅了しました。

帰国者センターのみなさんには、プログラムのメインを飾っていただき、また「ヤンコ踊り」のフィナーレでは、会場が一つになり大盛り上がりとなりました。



コロナ禍規制のある中みんなが主役と、思いのこもった文化祭を無事開催することができました。帰国者センターの皆さんの参加により、一層すばらしいものとなりました。当日の受付担当になり少し早めに行き、若い女性と一緒に準備をしていると、途中で女性は大慌て、自分のイベント会場を間違えたりしたのです。手伝ってもらって随分大助かりでした。

みんなが主役

文化祭を楽しむ

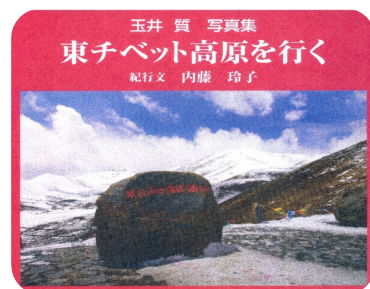
女性部 平澤 京子

写真集 東チベット高原を行く

中国には富士山の頂上と同じは入境できなかったり、青藏高原は入境できなかったりと、何かと話街が開け、文化が栄えるチベットの首都ラサがあることに興味を持ちました。

以前は、チベットでは暴動がおこり、ダライ・ラマがインドに亡命するなど、外国人に

あけましておめでとうござい ました。 ます。今年もよく学び楽しく参加できる支部活動を目指します。 歴史を学ぶ会」では、室内講座 昨年は、コロナ禍の下で、毎月 とそれに関わる歴史を訪ねて 役員会を定着させ、様々な取り 組みを行ってききました。 優しい中国語講座と楽器の練習を行って「文化のつどい」で 二胡、尺八、オカリナ、ケーナ の四重奏・カル(軽)テットを 未熟ながら披露 しました。中国 百科検定では11・ 12回合わせて10 名が申込み、支 部で学習会を合 わせて5回行い



中河内支部 百人一首と藤原定家を学ぶ

あけましておめでとうござい ました。 ます。今年もよく学び楽しく参加できる支部活動を目指します。 歴史を学ぶ会」では、室内講座 昨年は、コロナ禍の下で、毎月 とそれに関わる歴史を訪ねて 役員会を定着させ、様々な取り 組みを行ってききました。 優しい中国語講座と楽器の練習を行って「文化のつどい」で 二胡、尺八、オカリナ、ケーナ の四重奏・カル(軽)テットを 未熟ながら披露 しました。中国 百科検定では11・ 12回合わせて10 名が申込み、支 部で学習会を合 わせて5回行い



中河内支部支部長 浜 正幸

新春初けいこ

1月9日大阪国労会館で、23新春太極拳初けいこを開催、20名が色とりどりの表演服で参加して、24式・48式・32式剣・陳式簡化太極拳・棍術などを練習・表演しました。 参加者みんなで太極拳を表演し、新年にふさわしいお年玉抽選会はあみだくじで、6名の参加者がお年玉に当たりました。



堺支部 不再戦平和・未来への証言

日中新聞に 佐藤栄作さんの体験を連載

戦争体験者が減少し戦後世代 再戦の活動に取り組んで来ましたが国民の大半を占めるに至った。また、堺市中国帰国者交流いま、日本はこれまでとは異なる会、中国留学生のつどいやズーる方向へ大きく舵を切ろうとしム文化交流会など中国帰国者・ています。「改憲」の主張、安中国留学生との交流を重ねてき保法制の制定、「敵基地攻撃能ました。

力」の保有など、侵略戦争の反 今年、本部矢崎事務局長より省と教訓から日本が国是として「日中友好新聞」不再戦平和・きた「専守防衛」という大原則 未来への証言への執筆依頼があを覆そうとする動きが強まり、中帰連「佐藤栄作」さんの「いまは戦争前夜か」といえま体験を(上)(下)の2回にわたって紹介し、1回目は具体的な加

昨年、堺支部は、市民公開講 害体験、2回目は認罪の過程と座や戦争展、映画「にがい涙の 反戦平和への思いを紹介します。大地から」上映、中国帰国者2 「戦争とは人間が人間でなくな世支援署名などを通して、戦争 ること」という佐藤栄作さんの加害の責任を問い、戦争の本質 体験から学び、さらに日中不再



とその非人道 戦の活動の輪を広げていきたい 視し、日中不 ニーチェ堺大ホールで民俗芸能 コラボレーション(田楽座・若 駒・わらび座・スーホの白い馬 モンゴル楽団・市民合唱団) 『「いのち」輝け未来へ公演』 を成功させ、中国帰国者、中国 留学生との文化交流を進め、日 中の絆を強く結びたいと思いま す。 堺支部 上村 康夫

年末募金ありがとうございました

「中国悠久の旅」は現在在庫があります。普及にご協力いただけましたら幸いです。

定価1200円、 送料1本350円、 「帰国者二世署名」に引き続き取り組んでいます。ご協力をお願いします。

日中友好協会大阪府連の年 末募金は、1月7日現在3支 部からご協力いただきました。 引き続きご支援ご協力をお 願います。 「署名用紙」の必要な方は、 2023年日中カレンダー ご請求ください。府連事務局

久しぶりの平和と友好の旅

加西市の鶉野旧飛行場跡へ

12月5日北東アジア平和と友 好の旅・過去を学び、未来に平 和へ役立つ旅国内偏は、中国・ 沖繩に関わる場へ行きました。 今回のバスツアーに18名と旅 行社1名で出発(遠く長野から も参加)、最初に神戸の中華街



を散策、 華僑博物 館を見学、 やはり日 本が中国 侵略した 時は大変 苦しい思 いをされ、 また治安 維持法に いたします。 西支部事務局長 平松 悦雄

西支部 念願の会員70名を突破

帰国者二世 生活支援請願署名に取り組み

昨年は西支部念願の会員70 名に早く到達しようと活動を してきました。その 目標を福島県在住の 山本俊子さん(日中 新聞掲載)の協力で、 12名の準会員を迎え る嬉しい進展があり 目標を達成しました。 今年も昨年以上の 前進ができるよう、 目標を決め楽しく活 動ができることを願っ ています。



帰国者二世の生活 支援は、戦後77年経 過してなお解決でき ています。満州開拓団への 無責任な戦後処理で国交回復

西支部講師団 今年度は段級位審査を

あけましておめでとうござ います。昨年は「日中をつな ぐ文化のつどい」成 功をめざして太極拳 表演のため集中して 練習しました。



「すぐよかった」 「きれいだった」「舞 台での演技は、はじ め緊張したが無事表 演出来て自信がつい た」など感想です。 谷澤さんの詩吟も ひととき素晴らしく、京劇の 出し物とともに「素晴らしくっ た」と称賛をいただきました 「今年も 頑張りましょう」 大阪西支部 講師団

城北支部 新年おめでとうございます

うさぎ年を迎えました。 昨年は、会員皆様のご協力で 第3回城北支部総会を成功させ ることができました。昨年は映 画鑑賞会を3回(①初恋のきた 道、②あの子を探して、③生き る)開催。中国百科検定試験7 月と11月の2回でのべ10名が受 験、支部百科検定受験促進講座 や台湾問題学習会など 「理解は絆を強く する」精神を実践し てきました。



フードバンク実行 委員会が4回開催し た食料無料市場に参 加し物価高で苦しむ 生活困窮者を援助し てきました。「帰国者二世の生 活支援を求める請願署名」では 目標600筆に対し990筆を 集め、さらに現在改訂された同 署名に取り組んでいます。 組織拡大では現在会員56名で す、当面70名の早期達成をめざ しています。12月25日には大阪 城北支部支部長 佐藤 倫理